

令和元年度

<薬剤師生涯研修の広場>

仙台市薬剤師会学術研修会開催のご案内

謹啓 初冬の候、先生方には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、認知症対応薬局・薬剤師のための令和元年度学術研修会を
下記要領にて開催いたします。ご多忙中と存じますが万障お繰り合わせの上、
ご参加賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

日 時 令和2年1月25日(土) 15:00~18:00

会 場 TKPガーデンシティ仙台勾当台(せんだいこうとうだい)
仙台パークビル2階第1ホール
仙台市青葉区国分町3-6-1 TEL:022-200-2613

講 演 15:15~17:45

座長 (一社)仙台市薬剤師会理事

『 いよいよ本当の医薬分業がはじまる。』

～ リフィル処方箋を扱えない薬剤師はいらなくなる ～ 』

ファーマシューティカルケア研究所所長 中原 保裕 先生

主 催 (一社)仙台市薬剤師会

- ☆ 仙台市薬剤師会の単独主催ですので、軽食の準備はしておりません。
- ☆ 仙台市薬剤師会・非会員の方は参加費1人2000円のご協力をお願い申し上げます。
- ☆ 満席になった場合は会員優先とします。事前申込者は15時半までに入場して下さい。
- ☆ 今回は研修シールを配布致しませんのでご了承ください。

令和元年度 仙台市薬剤師会学術研修会

中原先生からの言葉:

『なぜ先進国の薬剤師は国民からの評価が高いのでしょうか。いろいろな要因があると思いますが、実はそれらの国は医薬分業をしているからです。そう言われると日本だって分業率70%やっているよという声が聞こえて来そうです。しかし日本は院外処方箋発行事業をやっているだけで、本当の医薬分業はやっていないのです。だから国民からの薬剤師や院外処方箋発行事業への評価はひくいのです。しかし日本政府は2025年までに欧米並みの医薬分業を目指し、患者のための薬局ビジョンを3年前に示し、2017年の骨太の方針でリフィル処方箋導入を明言しています。私は欧米のリフィル処方箋を良く知っています。正直言って今の薬局の薬剤師のレベルでは対応できません。今回はリフィルについて徹底的に勉強しましょう!』

講演に先立ち、事前の質問をお受けいたしますので、ご協力をお願い致します。

○ 講演について講師にお伺いしたいことがあれば下記余白にご記入下さい。

☆ ご出席・ご欠席の返信を 1月17日(金) までをお願いします。

☆ 出席者の人数、氏名をご記入の上、必ず FAX にて下記あてにご連絡をお願いします。
講演終了後に、講師を囲む会(会費4千円)を開く予定です。参加する方は出席者名の後ろに「囲む会」と記してください!

☆ 出席の連絡先 日医工株式会社 仙台支店 アドバイザー 高橋 将喜
FAX番号 022-208-8181
問い合わせ先:(090-3904-3927)

.....
貴薬局・病院名 _____ ・ 在宅

所属ブロック(○で囲んでください): 青葉区・泉区・宮城野区・若林区・太白区・ 他

ご連絡先電話番号 _____

ご出席 人数 () 名

会員氏名

非会員氏名(仙台市薬剤師会会員証のない方)

_____	_____
_____	_____
_____	_____